

平成 21 年 3 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社 フルキャストホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 漆 崎 博 之
(コード番号 4848 東証第一部)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 C F O 常 葉 浩 之
エグゼクティブオフィサー 北 川 太
電 話 番 号 03-4530-4830

第三者割当により発行される株式の募集に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 3 月 16 日開催の当社取締役会において、下記のとおり第三者割当により発行される株式の募集を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第三者割当により発行される株式の募集の目的

現在、世界的な金融市場の混乱と信用収縮、これに伴う景気の悪化により、輸出の減少等の影響を受けて製造業においては急激な減産がみられるなど、景気は一段と悪化する傾向で推移しており、人材サービス業界でも、収益改善を進める企業において派遣契約の打ち切りや派遣契約更新の見送りなど雇用調整の動きが見られ厳しい局面にあります。

当社グループにおきましては、子会社である株式会社フルキャストが、平成 20 年 10 月 3 日付で労働者派遣事業停止命令及び労働者派遣事業改善命令を受け事業停止をした影響（労働者派遣事業停止期間は平成 20 年 11 月 9 日付で終了し、労働者派遣事業改善命令については平成 21 年 1 月 16 日付で改善結果の最終報告が終了しております。）及びブランド・イメージの悪化などもあり、平成 21 年 9 月期において、売上高の減少、営業利益の減益を見込んでおり、現在主要金融機関との今後の借入金の契約条件の見直しについて協議を継続しております。

このような環境の中、子会社売却やリストラ等も含めた抜本的な改革の実施および経営資源の選択と集中を図るとともに、企業価値の向上を図るべく、早期かつ安定的な資金調達の実施及び財務基盤の強化が必須であるとの認識のもと、今回の第三者割当増資を決定いたしました。

今回の割当先である平野岳史は、当社取締役会長として経営の早期安定化を推進する立場であり、所有株式数の増加により今後の業績回復及び事業推進に対する決意をより強固なものにしております。また、もう一つの割当先である株式会社光通信については、当社の置かれている現状を十分にご理解いただいた上で、将来的な事業成長および新規事業における協業の可能性を見据えて、その前提となる経営安定化の支援者として出資意向を頂いております。当社といたしましては、ご支援いただける投資家から資金投入を受けて、早期に経営を安定化させることが至上命題であり、今回のエクイティ・ファイナンスの実施は必要不可欠であると考えております。

なお、今回の第三者割当増資により発行済株式総数が 43.48%増加することになり、既存株式の希薄化が生じますが、財務・資金リスクを回避し、業績の早期回復を達成することができれば、結果として株主価値の増大につながるものと考えております。

2. 調達する資金の額及び使途

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

550,440,000 円

(2) 調達する資金の具体的な使途

第三者割当増資により発行される株式の募集による資金の使途につきましては、派遣スタッフ並びに従業員に対する支払給与の一部として運転資金に充当いたします。

(3) 調達する資金の支出予定時期

平成 21 年 4 月から 6 月

(4) 調達する資金使途の合理性に関する考え方

当社グループのスポット事業では、その業務特性から第 2 四半期ならびに第 4 四半期に受注量が増加する傾向にあります。通年であれば、第 2 四半期で増加した売掛債権の回収により第 3 四半期の運転資金を確保するとともに短期借入金を活用しながら資金運営を行っております。

しかしながら、当初の計画どおりに第 2 四半期の受注確保ができなかったことにより、売掛債権回収額の減少が想定され、第 3 四半期における運転資金の確保が必要となります。金融不安による資金調達環境が不安定の中、この第三者割当増資により運転資金を確保することは、今後の業績回復及び事業推進に資するものであることから、資金使途は合理性があるものと判断しております。

3. 最近 3 年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近 3 年間の業績（連結）（単位：百万円）

決 算 期	平成 18 年 9 期	平成 19 年 9 期	平成 20 年 9 期
売 上 高	90,163	108,301	98,989
営 業 利 益	4,715	2,081	1,647
経 常 利 益	4,550	1,811	1,530
当 期 純 利 益	2,942	△674	△2,443
1 株当たり当期純利益（円）	10,757.95	△2,536.40	△9,222.68
1 株当たり配当金（円）	3,000	3,000	—
1 株当たり純資産（円）	52,835.11	38,839.30	28,591.84

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成 20 年 12 月 31 日現在）

種 類	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 数	275,964 株	100%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%

(注) 平成 21 年 3 月 16 日現在、潜在株式はございません。

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成18年9期	平成19年9期	平成20年9期
始 値	268,000 円	362,000 円	75,000 円
高 値	554,000 円	378,000 円	103,000 円
安 値	264,000 円	49,950 円	19,430 円
終 値	360,000 円	73,000 円	19,430 円

② 最近6か月間の状況

	20年9月	10月	11月	12月	21年1月	2月
始 値	31,700 円	17,430 円	6,360 円	6,950 円	5,040 円	4,440 円
高 値	32,200 円	17,430 円	13,450 円	8,980 円	5,200 円	5,150 円
安 値	19,430 円	3,990 円	6,010 円	4,900 円	3,200 円	3,960 円
終 値	19,430 円	6,260 円	6,900 円	5,080 円	4,290 円	4,500 円

③ 発行決議日前営業日における株価

	平成21年3月13日現在
始 値	5,200 円
高 値	5,250 円
安 値	4,900 円
終 値	5,040 円

(4) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

発 行 期 日	平成21年4月8日
調達資金の額	550,440,000 円 (発行価額: 4,612 円) (差引手取概算額)
募集時における発行済株式数	275,964 株
当該増資による発行株式数	120,000 株
募集後における発行済株式総数	395,964 株
割 当 先	平野 岳史 60,000 株 株式会社光通信 60,000 株

(5) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当はございません。

4. 大株主及び持株比率

募集前 (平成20年9月30日現在)		募集後	
平野 岳史	29.31%	平野 岳史	35.58%
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行兜町証券決済業務部)	9.02%	株式会社光通信	15.15%

日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2.82%	ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行兜町証券決済業務部)	6.29%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2.20%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1.96%
有限会社ダイキ・アソシエイツ	2.17%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1.53%
有限会社アナン・アソシエイツ	2.17%	有限会社ダイキ・アソシエイツ	1.52%
有限会社テン・アソシエイツ	2.17%	有限会社アナン・アソシエイツ	1.52%
サジャップ (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	1.72%	有限会社テン・アソシエイツ	1.52%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口 4G)	1.65%	サジャップ (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	1.20%
シービーホンコンケージーアイアジアリミテッドセグレゲイテッドアカウント (常任代理人 シティバンク銀行株式会社証券業務部)	1.06%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口 4G)	1.15%

5. 業績への影響の見通し

今回の第三者割当増資による調達資金は、運転資金に充当する予定であるため、平成21年3月9日付にて公表をいたしました平成21年9月期の連結業績の見通しへの影響は軽微であります。なお、当社の連結子会社である株式会社フルキャストマーケティングと今回の第三者割当増資引受先の一つである株式会社光通信の間で業務提携ならびに合弁会社の設立に係る契約を締結しております。詳細は、本日公表いたしました「株式会社光通信と当社連結子会社の間で業務提携ならびに合弁会社設立に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成21年3月9日付にて公表いたしましたとおり、中期経営計画については見直しを行っており、詳細が確定次第お知らせいたします。

6. 発行条件等の合理性

(1) 発行価額の算定根拠

当該増資に係る取締役会議の前営業日までの直近1ヶ月間 (平成21年2月14日から平成21年3月13日まで) の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値の平均値4,612円 (円未満切捨て) といたしました。

直近1ヶ月間の平均値を算定根拠として採用したのは、昨今の不安定な株式市場や、当社株価の変動状況を考慮し、発行決議前日の終値という一時的な株価を基準とするよりは、一定期間の平均株価という平準化された値を基準することが、客観性が高く合理的であると判断したためであります。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の第三者割当増資による新株発行により、現在の発行済株式総数 (募集前) の43.48%の希薄化が生じます。この増資は当社の業績向上および財務基盤の強化につながり、企業価値向上に欠かせないものと判断しております。従いまして、今回の発行数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると考えます。

7. 割当先の選定理由

(1) 割当先の概要

■平野 岳史 (割当数 60,000 株)

①	氏名	平野 岳史
②	住所	東京都世田谷区
③	当社との関係	当社取締役会長
④	当社への出資状況	80,890 株 (29.31%) (平成 20 年 9 月 30 日時点)

■株式会社光通信 (割当数 60,000 株)

①	商号	株式会社光通信		
②	事業内容	移動体通信事業、OA 機器販売事業、固定回線取次事業、法人向け携帯電話販売事業、インターネット関連事業、保険代理店事業、ベンチャー投資事業 他		
③	設立年月日	昭和 63 年 2 月 5 日		
④	本店所在地	東京都豊島区南池袋一丁目 16 番 15 号		
⑤	代表者の役職・氏名	代表取締役会長 兼 CEO 重田 康光		
⑥	資本金	54,259 百万円 (平成 20 年 12 月末現在)		
⑦	発行済株式数	58,349,642 株 (平成 20 年 12 月末現在)		
⑧	純資産	107,493 百万円 (平成 20 年 12 月末現在)		
⑨	総資産	188,739 百万円 (平成 20 年 12 月末現在)		
⑩	決算期	3 月 31 日		
⑪	従業員数	11,146 名 (連結)		
⑫	大株主及び持株比率	有限会社光パワー 26.72% 重田康光 24.61% (平成 20 年 9 月末現在)		
⑬	主要取引銀行	みずほコーポレート銀行、りそな銀行、三井住友銀行、あおぞら銀行 (順不同)		
⑭	上場会社と割当先の関係等	資本関係	該当事項はありません	
		取引関係	該当事項はありません	
		人的関係	該当事項はありません	
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません	
⑮	最近 3 年間の業績 (連結)			
	決算期	平成 18 年 3 期	平成 19 年 3 期	平成 20 年 3 期
	売上高 (百万円)	192,837	211,881	314,135
	営業利益 (百万円)	27,344	18,558	22,919
	経常利益 (百万円)	29,908	20,374	23,522
	当期純利益 (百万円)	20,569	18,483	2,801
	1 株当たり当期純利益 (円)	349.80	318.39	48.20
	1 株当たり配当金 (円) (個別)	40.0	40.0	60.0
	1 株当たり純資産 (円)	2,000.46	2,134.75	2,130.50

(2) 割当先を選定した理由

本第三者割当増資により調達する資金につきましては、財務基盤の強化を図ることにより、経営を安定化させることが目的であります。当社を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、当社は、平成21年9月期第1四半期決算短信および四半期報告書において継続企業の前提に重要な疑義が存在しているとして、その旨を開示しております。

割当先を選定におきましては、こうした当社の厳しい現況を十二分にご理解ご承知の上で、引受けについて意思決定をしていただくことが大前提でありました。こういった意味におきましては、割当予定先である平野岳史は、当社の筆頭株主であるとともに創業メンバーとして長年に渡り当社の経営に携わっており、本割当により経営安定化に向けた推進をより強力にするものであります。また、もう一つの割当先である株式会社光通信は、当該資金調達の趣旨についてご理解をいただくとともに、今後の当社新規事業における協業についての可能性を見据えた上で、割当先として選定を致しました。(本日公表いたしました「株式会社光通信と当社連結子会社との業務提携ならびに合弁会社設立に関するお知らせ」をご参照ください。)

(3) 割当先の保有方針

今回の割当先である平野岳史は、当社の取締役会長として長期保有の方針であります。今後も、早期の業績回復および事業成長を推進する中心的な役割を担い、所有株式数の増加により決意を新たにしております。また、もう一つの割当先である株式会社光通信からも、当社の経営の自主性を重視するとともに企業価値向上のために協力関係を築く考えであり、中長期保有の方針である旨のご意向を頂いております。

なお、当社は、いずれの割当先との間においても、新株発行日から2年以内に割当新株式を譲渡した場合には、直ちにその内容を当社に書面により報告をする旨の内諾を得ております。

以 上

(別添) 発行要領

- (1) 発行新株式数 : 普通株式 120,000 株
- (2) 発行価額 : 1 株につき 金 4,612 円
- (3) 発行価額の総額 : 553,440,000 円
- (4) 資本組入額 : 276,720,000 円
- (5) 募集又は割当方法 : 第三者割当の方法による新株式発行
- (6) 申込期間 : 平成 21 年 4 月 8 日 (水)
- (7) 払込期日 : 平成 21 年 4 月 8 日 (水)
- (8) 割当先及び割当株式数 : 平野 岳史 60,000 株
株式会社光通信 60,000 株
- (9) 当該株券の保有に関する事項 : 新株式の発行から 2 年以内に割当新株式の全部または一部を譲渡した場合には、その内容を当社に書面にて報告する旨の確約書を締結する予定です。
- (10) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

以 上